

令和3年10月入学/令和4年4月入学（第1期）  
地域創生科学研究科博士前期課程  
入学試験問題

社会デザイン科学専攻 農業土木学プログラム  
「農地環境保全学」

試験開始前に以下をよく読んでください。

**【注意事項】**

1. 農業土木学プログラムでは、専門科目1科目を課します。
2. 出願時に届け出た専門科目を受験してください。
3. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙を全て回収します。試験問題は持ち帰ってください。

令和3年10月入学／令和4年4月入学

地域創生科学研究科博士前期課程入学試験問題

科目名 農地環境保全学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 農業土木学プログラム
----------------	---

1. 水食に寄与する因子である，降雨，土壌，地形，植生や残渣，土地管理，保全管理についてそれぞれ説明せよ。
2. 日本の畑地土壌を2種類挙げ，それぞれの土壌の分布域，特徴，水食の程度について説明せよ。

令和3年10月入学/令和4年4月入学(第1期)  
地域創生科学研究科博士前期課程  
入学試験問題

社会デザイン科学専攻農業土木プログラム  
「農村生態工学」

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. 農業土木プログラムでは、専門科目1科目を課します。
2. 出願時に届け出た専門科目を受験してください。
3. 答えは試験問題ごとに別の解答用紙を用い、それぞれに受験番号、試験科目名及び問題番号を記入してください。
4. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙を全て回収します。試験問題は持ち帰ってください。

令和3年10月入学／令和4年4月入学

地域創生科学研究科博士前期課程入学試験問題

科目名 農村生態工学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 農業土木学プログラム
---------------	---

問1 以下に示す標準和名に対応する学名を右枠の中から選べ。

① チュウサギ

② アオサギ

③ ノスリ

④ トウホクサンショウウオ

⑤ トウキョウダルマガエル

⑥ クロゲンゴロウ

⑦ アキタクロナガオサムシ

⑧ ミヤコタナゴ

⑨ ヤリタナゴ

⑩ ギバチ

A) *Tanakia tanago*

B) *Pseudobagrus tokiensis*

C) *Tanakia lanceolata*

D) *Ardea intermedia*

E) *Carabus porrecticollis*

F) *Ardea cinerea*

G) *Hynobius lichenatus*

H) *Cybister brevis*

I) *Buteo japonicus*

J) *Pelophylax porosus porosus*

問2 環境アセスメントにおける猛禽類の保全には、対象種の行動圏に基づく対策が重要となる。猛禽類の行動圏に基づく保全対策について、具体的な種を1種あげ記述せよ。

問3 絶滅危惧種の保全の方法として、「生息域内保全」と「生息域外保全」の考え方があ  
る。「生息域内保全」と「生息域外保全」について記述し、それぞれ具体的な種を1種あげ  
保全事例を述べよ。